

「自己資本の構成に関する開示事項」

みずほ銀行【単体】
平成30年6月末

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	平成30年6月末	平成30年3月末
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目 (1)			
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	6,113,460	5,992,363
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	3,690,389	3,690,389
2	うち、利益剰余金の額	2,423,070	2,544,537
1c	うち、自己株式の額 (△)	-	-
26	うち、社外流出予定額 (△)	-	242,564
	うち、上記以外に該当するものの額	-	-
1b	普通株式に係る新株予約権の額	-	-
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	1,265,739	1,227,306
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	7,379,199	7,219,669
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目 (2)			
8+9	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	551,245	554,848
8	うち、のれんに係るものの額	-	-
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	551,245	554,848
10	繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
11	繰延ヘッジ損益の額	△ 96,772	△ 76,180
12	適格引当金不足額	137,212	93,610
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
15	前払年金費用の額	312,424	317,381
16	自己保有普通株式 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	-	-
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	-
20	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
21	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	-
24	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
25	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
27	その他Tier1 資本不足額	-	-
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	904,109	889,659
普通株式等Tier1 資本			
29	普通株式等Tier1 資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	6,475,090	6,330,009
その他Tier1 資本に係る基礎項目 (3)			
30	31a その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-
	31b その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-
	32 その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	1,220,000	1,220,000
	特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	-
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	303,004	577,504
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	1,523,004	1,797,504
その他Tier1 資本に係る調整項目			
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	46,204	46,204
42	Tier2 資本不足額	-	-
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	46,204	46,204
その他Tier1 資本			
44	その他Tier1 資本の額 (ニ) - (ホ) (ヘ)	1,476,799	1,751,299
Tier1 資本			
45	Tier1 資本の額 (ハ) + (ヘ) (ト)	7,951,890	8,081,309

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	平成30年6月末	平成30年3月末
Tier2 資本に係る基礎項目 (4)			
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	1,107,715	988,107
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	-
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	630,709	638,571
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	874	1,046
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	874	1,046
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	-	-
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	1,739,299	1,627,725
Tier2 資本に係る調整項目			
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	-
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	90,000	90,000
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	90,000	90,000
Tier2 資本			
58	Tier2 資本の額 (チ) - (リ) (ヌ)	1,649,299	1,537,725
総自己資本			
59	総自己資本の額 (ト) + (ヌ) (ル)	9,601,189	9,619,035
リスク・アセット (5)			
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	52,232,847	51,367,186
自己資本比率			
61	普通株式等Tier1 比率 (ハ) / (ヲ)	12.39%	12.32%
62	Tier1 比率 (ト) / (ヲ)	15.22%	15.73%
63	総自己資本比率 (ル) / (ヲ)	18.38%	18.72%
調整項目に係る参考事項 (6)			
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	496,003	494,375
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	139,767	139,751
74	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-
75	繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	105,130	136,846
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (7)			
76	一般貸倒引当金の額	874	1,046
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	4,215	3,486
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	281,671	276,457
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (8)			
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	587,517	587,517
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	638,571	638,571
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	38,745